令和 3 年度事業 事後評価・決算 事務事業マネジメントシート ^{令和 4年 6月 1日作成}

1	事務事業名 加茂交流センター整備事業			部 加茂総合センター	所属課 自治振興課		
総		〈Ⅰ〉みんなで築〈まち≪協働・行政経営≫	所属	G 自治振興グループ	課長名 坪内 隆		
合		【〈01〉市民が主役のまちづくりの推進		省 中林 英昭	電話番号 0854-49-8601		
計	目対市民	意思なっている。まちづくりの課題を主体			(内線) 4103		
画	的 家	凶		会計:款 大事業 大	事。自治振興事業		
 体	基本事業	〈003〉まちづくり活動の拠点整備	予算	[0] 1 : 1 : 0 : 0 : 2 : 兼名 :			
糸	目 対 市民	意 活動しやすくなる。	科目	国 項 目 中事業 中 0 5 6 5 2 5 業	事 加茂交流センター整備 名 事業		

1 現状把握【DO】

(1)事務事業の概要					
① 対象(誰、何を対象にしているのか)	(2) 意図(対象がどのような状態になるのか)				
①加茂交流センター ②加茂町内住民	・加茂交流センターが建替えられ、加茂町内のまちづくりの拠点として整備される。				
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)					
□単年度のみ □単年度繰返(年度~) 点施設として相応しくな R2年度 地質調査、敷	、、交流センター活動の機能を果たしてない施設、又防災拠いことによる建替え業務 対地測量、実施設計及び敷地整備工事 、築主体・電気設備・機械設備)、備品購入費、その他(完了 工事分担金等負担金)				
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯				
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)				
建設工事(建築主体・電気設備・機械設備)、備品購入費	令和2年度に地質調査、敷地測量、実施設計及び敷地整備工事を完了し、令和3年度に本体工事及び備品購入等を行い、令和4年4月1日に供用開始する。				

成果指標		単位	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (計画)
	利用件数	件	1,011	565	1,051	
1	利用人数	人	10,165	7,752	11,508	
ゥ						
エ						

(3)事務事業のコスト

(0) 事物事業のコハ							
① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移	単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
〇完了検査手数料 36千円		国庫支出金	千円		17,657	236,179	
○工事監理業務委託料 9,680千円 ○工事請負費(建築主体·電気設備	財源内	県支出金	千円				
- 機械設備) 446,880千円		地方債	千円		17,600	225,500	
〇備品購入費 15,799千円	訳	その他	千円	4,200			
○その他負担金等 283千円 財源:地方債(過疎債)、国費(地方創生拠点整備	Ė	一般財源	千円	68	485	10,999	
交付金)		事業費計	千円	4,268	35,742	472,678	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	令和4年度から供用を開始している。			
② 事業実施 するうえでの 課題	地域の拠点施設であり、加茂交流センターとしての施設建築は、より良い地域づくりのため必要と考える。			
③ 課題解決 に向けた改革 改善等	R2年度 地質調査、敷地測量、実施設計及び敷地整備工事を完了している。 R3年度 建設工事「本体(一部外構工事含む)」及び備品購入等を完了している。			